AdobeReader の利用について

オペレートナビ TT・TT2 で AdobeReader を利用いただくには、AdobeReader の環境設定を変更してお使いください。

## AdobeReader の環境設定の変更手順(バージョン 11 の場合)

1. AdobeReader を起動し、上部メニューの「編集」より「環境設定」を選択します。



2.「環境設定」画面の「セキュリティ(拡張)」項目を選び、「起動時に保護モードを有効にする」チェックボッ クスをクリックしてチェックを外します。

	環境設定 サンドボックスによる保護	
分類(G):		
フルスクリーンモード	✓ 起動時に保護モードを有効にする(M)	
ハーン表示 一般 注釈 文書	保護されたビュー ●オフ(○) ○安全でない可能性のある場所からのファイル(○) ○すべてのファイル(△)	
3D とマルチメディア JavaScript アクセシビリティ アップデーター アドビオンラインサービス インターネット スペルチェック セキュリティ セキュリティ 広張 トラッカー	拡張セキュリティ ✓ 拡張セキュリティを有効にする(E)	
	セキュリティ特権の場所 セキュリティ設定によってワークフローに悪影響が生じる場合は、「セキュ して、信頼する特定のファイル、フォルダーおよびホストを選択し、セキュ ることができます。「セキュリティ特権の場所」を使用すると、作業の安全 ローの項目に信頼を付与できます。	



3.「起動時に保護モードを有効にする」項目のチェックを外されたら、下側の「OK」ボタンを押し、AdobeReader を終了してください。

	環境設定	×
分類(G): フルスクリーンモード ページ表示 一般 注釈 文書 3D.とマルチメディア	サンドボックスによる保護	<b>ファイルを作成山</b> ログを表示(Y) P)
JavaScript アクセシビリティ アップデーター	拡張セキュリティ ✓ 拡張セキュリティを有効にする(E)	□ クロスドメインログファイル (2) 表示 (M)
<ul> <li>アドビオンラインサービス インターネット スペルチェック ヤキュリティ(拡張)</li> <li>トラッカー フォーム マルチメディアの信頼性(従来形式) マルチメディアの信頼性(従来形式) ものさし(2D) ものさし(3D) ものさし(3D) ものさし(4D) 青報 レビュー 検索 言語 署名 信頼性管理マネージャー 単位 電子メールアカウント 読み上げ</li> </ul>	セキュリティ特権の場所 セキュリティ設定によってワークフローに悪影響が生じる場合は、「セキ して、信頼する特定のフィル、フォルターおよびホストを選択し、セキ るとかできます。「セキュリティ特権の場所」を使用すると、作業の考 ローの項目に信頼を付与できます。 □ 有効な証明書を持つ文書を自動的に信頼する(」) ✓ Win os セキュリティゾーンのサイトを自動的に信頼する(s) 「Win os セキュリティゾーンのサイトを自動的に信頼する(s) ファイルを追加(0) フォルダーのパスを追加(0) ホストを計 保護されたビューとは? 拡張セキュリティとは? セキュリティ特権のお	キュリティ特権の場所」を使用 キュリティ設定の制限を無視す 安全を確保したまま、ワークフ Windows 信頼済みサイトを表示 回 追加 回 期除(R)
		OK FPJUL

以上の設定をご確認・変更いただきお使いください。